



ダイヤモンド
シティ
小美玉
を見つける。
みがく。
光をあてる。

広報
おみたま
第171号

contents

[特集] ダイヤモンドシティで見つけた！	
私らしい暮らし	2-7
わだい	8
インフォメーション	9-12
おみたまTOPICS	13-15
情報ガイド	16





表紙写真

金澤裕一さん ご家族 (美容室 Gardenにて)

撮影

齋藤友幸さん



小さく美しい玉(宝石) = ダイヤモンド

本市の名前からイメージされる「小さく美しい玉」これを宝石の王様であるダイヤモンドに見立て、「人・物・地域資源の原石を掘り起こし、磨き上げ、光をあて輝かせていくまちになる」という想いが込められています。

特集記事取材・撮影

広報おみたま取材チーム

田村美穂子さん

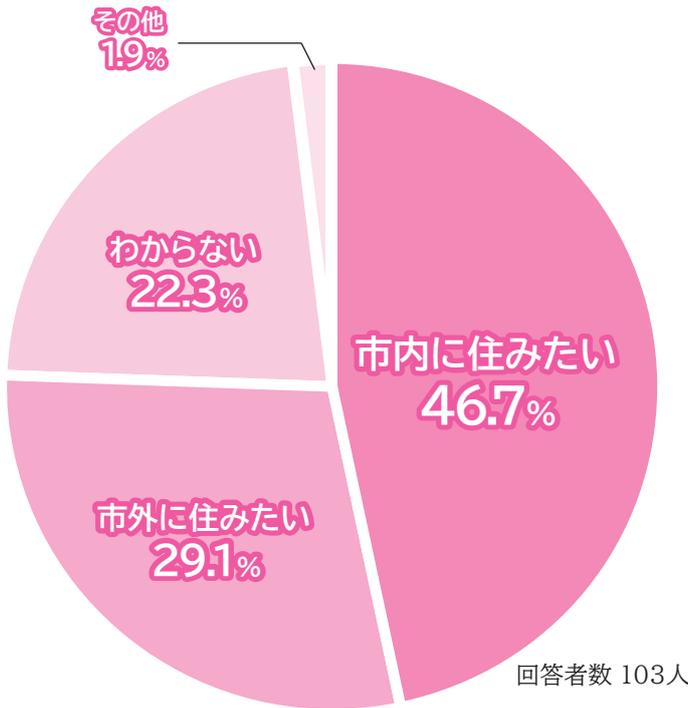
齋藤友幸さん

Q

小美玉市の高校生

約 100 人に聞きました

Q 将来どこに住みたいですか？



小美玉市人口ビジョン・総合戦略に係る高校生世代アンケート調査 (無作為抽出、郵送配布、郵送回答またはWEB回答。2019年6月実施)

小美玉市に住む高校生の

約 1/2 が「小美玉に住みたい」

約 1/4 が「わからない」

今住んでいる人たちが「小美玉に住もう!」と決めた背景を知れば、未来を見つめるヒントになるかも。

住み続けている / Uターン経験あり

センパイに聞いてみよう!!

近い将来、どこでどんな仕事をして、どんな人とどんな喜びを分かち合っているのでしょうか。

選ぶのは、皆さん自身。将来を考える今だからこそ知ってほしい、小美玉のこと。小美玉暮らしを、楽しんでる人から、地元での将来の自分を想像してみませんか。

これから進学・就職を考える皆さんへ。



美容室 Garden オーナー

かなざわ ゆういち
金澤裕一 さん

■この仕事を選んだ理由

自分の髪型をいじるのが好きだったので、高校2年の時に美容師になると決めました。東京の美容師専門学校に2年通い、都内の美容室で修業。アシスタントから始めて、5年目からカットを任せられました。

■小美玉に店を構えた理由

もともと地元に戻ったら自分の店を持ちたいと思っていたので、石岡の美容室で働きながら物件を探していました。静かな場所に店を構えたいと思っていたので、通りから中に入った今の場所に決め、29歳のときにオープンしました。

■アンティークでナチュラルな内装

店の内装は、周りの自然に溶け込むような落ち着いた空間をイメージして手作りました。父が経営する「魚貝旬菜かなざわ」のすぐそばで、父にも内装を手伝ってもらえたので、結果的に父の店の近くにしてよかったなと思います。

Uターン後に小美玉で知り合った妻と、子ども3人の5人家族です。自分が小さい頃に遊んだ場所がそのまま残っていて、子どもたちにザリガニ釣り、オタマジャクシ捕り、ドングリ拾い、タケノコ掘りなど、自然の中の遊びを教えてあげられるのがとても嬉しいです。

中学時代の友達家族と、よくバーベキューをします。東京で美容師の修業をしていた時も、時間を作っては小美玉に帰ってきて、友達と会っていました。東京での忙しい日々と、地元での

ゆったりした時間が、自分の中でちょうどよい切り替えになっていたと思います。いずれ小美玉に帰ってきたいとずっと考えていました。

自然の中でゆったり暮らしながら、地理的にほどよく便利などころが気に入っています。会えば変わらず昔のままの友達がいて、豊かな緑の中で落ち着ける小美玉暮らし。美容師になって、地元で自分の店を持ち、家族や友達との楽しい暮らしは、高校時代に思い描いた将来のイメージ通りです。

自分が遊んだ場所が残っていて、子どもたちにも教えられる喜び。